

# OB 最前線

## 鵬友会に参加して

昭和五十二年度卒 大塚 昭一

去る六月、例年のように我が大学の鵬友会の案内状が届いた。いつもはあまり詳しくは見ないのだが、今回は詳細に見たら同窓会の期日が、子供たちの夏休みにあたり、また土・日曜になつていたので、家族孝行を兼ね、卒業以来初めて出席の返事を出した。

子供たちも楽しみにしていた七月二十日、水俣からJRで一路、佐世保へと向かった。いつもは家族旅行となるが、今回はJRで親子五人、のんびり楽しく佐世保までのひとときを過ごした。

られた。そして、会報で知っていたが、全国に鵬友会の各支部が設立されており、各々の支部でいろんな活動など実施され、同窓生の連携が密になつてきていることに驚いた。残念ながら、我が熊本支部はまだ結成されておらず、我ら熊本県卒業生は奮起しなければと痛感させられた。

さて懇親会もお開きの時間となり、なつかしの夜の佐世保へとみんなで繰り出した。十八年前と比べると街並は変わつていかなかったが、時の経過を感じた。

翌朝、有田町で開催の森博の出版まで時間があったので、家族で大学を見に行った。現在、学科も学生も増え、見知らぬ建物が目についた。学生時代に竹刀を交えた武道館もなつかしく、外からではあるが各教室を眺めると、昔の学生時代が頭をよぎつた。

大学から歩いて十五分ぐらいの所に四年間生活した下宿があったが、今も健在で昔のままの看板がかつていた。そしてホテルへ急いで帰り、森博へとバスで出発した。炎天下にもかかわらず、開会間もなく日曜日だったため、入場者も多く、子供たちにも楽しい思いをさせてもらった。帰るまで、前田会長や、諸先輩方に大変お世話になり、家族にとつていい思い出になり、とつても有意義な二日間だった。

今後の鵬友会の益々の発展を祈念致します。

## セミナー講師募集

本年、八月に初めて実施された「就職セミナー」は超氷河期といわれる在学生の就職活動に明るい光を与えました。鵬友会では、OBの皆様によるセミナーを今後も開催して行きたいと考えております。自分の経験談を語ってくれる卒業生を募集しています。詳しくは事務局へ問い合わせ下さい。



Vol. 9

発行

長崎県立大学鵬友会  
佐世保市川下町一三三(大学内)  
☎〇九五六一四七一五一四六  
〇〇一一二〇一四七一九〇四四

# 二年毎の祭典・鵬友会総会 盛大に開催される！ なつかしい友の顔に喜びもひとしお



鵬友会総会が、去る、七月二十日土曜日、「レオプラザホテル佐世保」において開催された。この総会は、二年に一度開催され、各支部役員及び広く会員に参加していただき、鵬友会の最高意思決定機関として位置づけられている。合わせて懇親会も開催され、年齢・職業を超えた、同窓会の本来の目的である会員相互の親睦が十二分にはかされた。

報告申しあげたい。会長挨拶から始まり本部活動報告、支部活動報告と進んで行ったわけだが、まず大分支部の新設の大変喜ばしいニュースが報告された。その折りに、南九州支部を設立し、将来的には九州各県に支部を設立し、同窓会活動の底辺の拡大と活性化を図りたいとの前田会長の意向が語られた。



また、詳しい報告は次頁に譲るとして、各支部の報告の中から一位・二位紹介をしてみた。中島関東支部長から、関東方面について就職斡旋力の弱い本学の卒業生に対する就職ガイダンス「企業セミナー IN TOKYO」の開催の報告がなされた。これは、就職難の現在において学生の最も要望するものではなかったかと思われる。お忙しい中、後輩のためにご尽力頂き感謝申し上げます。

役員改選については、「開学三十周年記念行事」までは、お世話頂きたいということ、満場一致により前田会長の続投が要請された。平成八年度活動予定としては、「開学三十周年記念行事」として、名簿の刷新を第一に挙げ、そのための取り組みも話し合われた。

以上、総会の様子をかいつまんで報告したわけだが、これを読んでいるあなた、アナタ、貴男、貴女、次回こそは、総会会場でお会いできることを楽しみにしています。

ゆるやかな連携をめざして  
鵬友会会長 前田 敬一  
平成八年度鵬友会総会の承認により更に二年の会長任期を受けることになり、今更ながら同窓会のあり方について考えなければと思つています。同窓会のあり方として地域を中心に活動して行くものがあり、現在鵬友会には、関東支部をはじめ、関西支部、中国支部、福岡支部、佐賀支部、長崎支部、大分支部、佐世保支部の8の支部があり、各支部はそれぞれ支部長を中心に行つており、いわば横の広がりと呼べるものと思つています。もう一つ呼べるものとして、クラブ活動を中心に行つており、OB会があります。野球部、空手部等が活発な活動をしており、縦の広がりと呼べるものであります。

## 母校—この一年

### 入学式

第三十回入学式が四月九日に行われ、学部四九〇人と大学院十三人が、学園生活のスタートを切つた。本年度も北は北海道、南は沖縄と各地からの新入生で学園内もわきまわった。この日、入学の新入生は同窓会の構成員として準会員となり、卒業時に本会員になれる訳だが、入学手続き時に終身会費の一万二千元を徴収した。この預かり金が同窓会の運営に大いに役立つ。

### 就職セミナー開催

平成8年2月8日長崎県立大学自治会主催の就職セミナーが開催された。あたり、鵬友会も求職活動の手助けができれば、という主旨から四十六年度卒の石橋和夫(九州ジャスコ勤務)、五二年度卒の宮地学(税理士公務)の両氏により、それぞれの就職に関する講演を在学生にたいして行つてもらふことができました。氷河期と呼ばれる就職難に当り、すこしでも参考になったのではと思ひます。

### パソコン寄贈

二月初旬、自治会主催の就職セミナーが開催され前田会長、他数名がセミナーに参加した。その席上、就職室にはインターネットの端末機が一台しかなく四年次六〇〇名の対応には無理があるという話を耳にした。会長はさっそくインターネット一台を寄贈した。台数も増え学生には大変好評でもある。今後インターネットでの情報収集を大いに活用して就職活動の一助となれば、これに優る喜びはない。

### 図書館落成式

平成8年9月11日に、名称も「図書情報センター」と命名された図書館の落成式がとりおこなわれた。同窓会からは前田会長、役員の大川内章氏が出席された。新図書館は情報時代にふさわしく全国の大学図書館とインターネットで結び蔵書の検索が可能になり、他大学からの貸し出しも可能になった。又、地域住民にも開放され開かれた図書館となり、地域の文化の発展にも大きく貢献できるだろう。



## 知ってる人は いませんか？ まだ多くの会員の住所が 不明です。

ご存じの方は事務局へ。今回別紙に掲載のとおり、住所等が不明の会員が多数おられます。事務局でも追跡調査を行つておりますがなかなか進展しておりませんが、皆様の中でご存知の会員がいらっしゃいましたら、同封の返信はがきに記入して返送下さい。来年の名簿には一人でも多くの会員の正確なデータを載せたいと思つております。ご協力をお願いいたします。

## 住所変更も連絡を!!

事務局において日々名簿のクリーニングをしています。未だ住所の確認が取れない卒業生、変更があるにもかかわらず新住所等の連絡が事務局へ伝わっていない卒業生が多数おられる様です。来年は三十周年、名簿発行の年です。自分の名簿であるだけでなく、友人にのつての名簿でもありません。変更の際は必ず、各支部長又は同窓会事務局へご連絡下さい。

## お願い!!

卒業生の皆さん各支部からの出欠ハガキ等は必ず返信して下さい。ちょっとした心掛けが同窓会を応援しているのです。

長崎県立大学鵬友会事務局  
0956-47-5146

全国各地でおおとり達が翔んでいます。〔各支部活動状況〕

長崎支部

支部長 博資 (46年度卒)
0958-42-3367
長崎市三芳町6-23
三芳第2アパート401

特別会員も参加

長崎支部として、平成八年一月二十日(土)午後六時三十分より、長崎で最も康福で、最高の環境と美味の中華料理店「東亜園」で新年会を開催。御参集の人数が久しぶりに膨れ、従来よりさらに良い環境で盛り上がりました。



十二名も御参加いただいたということに皆大変喜んでいました。元事務局長の濱田様、元総務課長の吉田様と迎様、元学生課長の野田様、太田様、そして日野様、元専門幹の白石様、元総務係長の三村様と町田様、元学生係長の馬場様と横道様、元総務課・学生課の山崎様の皆様が御出席されました。このことは、これまでの支部総会の中身とはやや趣を異にするものであり、特別会員の方々も本会員と和気あいあいと楽しく過ごせたと、参加された全員が、次回もこのような参集を歓迎すると確信いたしました。本会にありがとうございました。
今後の課題は、強制的な参加勧誘ではなく、支部会員の方々の自主的に「是非参加したい」と思うような趣向を凝らすことではないか、と思っております。最後にになりましたが、鵬友会の本部並びに各支部の皆様は今後もますますの御健勝と御多幸を心より祈念いたします。

「今日は敬老の日」

支部活動への積極的な参加を
何という見出しであろう。ちょうどその日は、佐世保のレオプラザホテル「月華荘」(この支配人は、佐賀支部の荒木君です。ご利用を。)で、本会主催の「外国人留学生を励ます会」

佐賀支部

支部長 久生 (45年度卒)
0955-46-3201
西松浦郡有田町曲川2-2608

福岡支部

支部長 千昭 (46年度卒)
092-885-0358
福岡市西区愛宕浜2-2-4-303

福岡支部総会
十一月二十二日に決定

景気の回復が遅々として進まぬ中、

気分は余りすぐれないが、この会報が発行される頃には総選挙も終り、公約が踏み出されていることを期待したい。

さて、福岡支部では、本年の支部総会及び親睦会を来る十二月二十二(金)に決定致しました。今年一年間の仕事の疲れを癒し、恩師を囲んで楽しい一時を過ごしたいと思っております。

来年はわが母校もいよいよ三十周年、次の時代への大きなステップにしたいもの。そのためにも支部の踏ん張りが必要で、みんなのチカラをすこしずつつけて下さい。
時間 会場等詳細はハガキで案内致しますので、是非とも多くの同窓生諸氏のご参加をお願いいたします。また出欠ハガキは名簿の元にもなっておりますので、出欠を問わず必ず返信してください。

大分支部

支部長 金作 (45年度卒)
0975-46-1462
大分市大字羽屋418-2

鵬友会大分支部発足!

8番目の支部です。どうぞよろしく!
去る7月20日の鵬友会総会で皆さんのご承認をいただき、8番目の支部として正式に活動が開始できることとなりました。
これまでに大分県内では、平成5年8月20日に発足した「大分弓張会」の



長崎県立大学同窓会(鵬友会)
平成8年11月20日
大分支部設立総会

メンバーを中心に、小規模ながらも和気あいあいの中、非公式な形で同窓会活動が行われてきました。当初は大分県庁・大分市役所・大分県警・大分大学・大分銀行などに勤務する方々や、会社経営者の同窓生を中心として出発しましたが、新年会や忘年会、各種の懇親会などの集まりのあとに発行される「大分弓張通信」などを通じて、次第に輪が広がり「大分支部発足」に向けた機運が一挙に高まることとなりました。昨年の11月には、設立準備委員会が組織され、約5カ月の準備期間を経て、本年4月20日に市内のトキハ会館にて、念願の「支部設立総会」開催の運びとなりました。当日総会には、県内各地から31名の同窓生が参加し、また本部からは前田会長、浜辺副会長の各氏、更に恩師の岡崎教授にもご出席をいただきました。会は大分支部の発足報告、支部規約と役員が全会一致で承認されました。総会に引き続いての懇親会はララックスに引き続きの懇親会はララックス紹介や前田会長による状況報告、更には岡崎教授によるユーモアを交えた大学の状況紹介などが行われ、大いに盛り上がる会となりました。

アンケートの回答を得て、携わった者の一人として来年以降も継続して実施できたら、と思いをいたしました。
「面接指導がためになりました。自分の甘さを実感でき、よい経験ができました。感謝しています。行って良かったと本当に思いました。」
「このセミナーに参加した人としていない人とは思っていません。就職活動に必要なこと、例えば、職種や企業を選ぶことに始まって、SPIや面接、服装などに至るまで、詳しく教えていただいたことにも感謝しています。また、とにかく、多くの業種の方の話が直接聞けたことが良かったと思います。前期テストが終わったら、早速始めようと考えています。本当にありがとうございました。」
「もう少し勉強していけばよりよい質問をすることができたらと思う。OBの方々に頂いた資料があるので今後の就職活動に役立てたい。」
「就職活動がよくわかりました。進めたいのかという人材を欲しがっていたのかというところもわかってきました。どうもありがとうございました。」
「模擬面接の時、大変あがってしまいました。今後、面接の練習を繰り返していきたくて、少しづつ慣れるように心がけていきたいと思う。」
「懇談会のことについてですが、OBの方々の自己・会社・職種紹介は10分程度で話していたが、自分の興味ある会社の人とトコトコと話せたらよかったです。時間がなくて夜、残っていただけだったので。模擬面接は個人でしたかたされたのもよかったです。とてもためになったセミナーでした。今後とも続けたいと思います。ありがとうございました。」
「実行委員の徳丸正雄さん(入学年時69年)、海老原敬史さん(入学年時73年)、中島久善さん(入学年時77年)、小野志郎さん(入学年時80年) 糸島孝俊さん(入学年時85年) 御苦労様でした。」

関東支部活動報告

関東支部の支部総会・レクリエーション行事の案内の往復はがきには、現在の皆様の登録データをお載せするという工夫をしています。欠席する場合でもそのデータをチェックの上、必ずご返送下さるようお願いいたします。

関東支部

支部長 宏 (52年度卒)
0429-72-7631
飯塚市山田西1-23-A13-607

震災後、初の総会

三月二日、激震地区であった兵庫区の一入り江にて関西支部総会を開催致しました。これもひとえに幹事の梁さんの東奔西走の賜物でした。震災後最初の総会でしたが30余名の方々が出席されました。明るく元気な姿は関西支部の皆様の違いを改めて思った次第であります。

関西支部

支部長 純博 (47年度卒)
06-875-6286
吹田市山田西1-23-A13-607

中国支部活動報告

平成三年十一月、広島県福山市における設立総会において誕生した中国支部も、設立以来、早五年が経過しようとしている。その後平成六年十一月に、広島市において第二回支部総会を開催し、徐々にはあるが、支部活動の輪が広がってきているとはいえ、中国五県を管轄する中国支部としては、少しさみしい活動状況ではあります。中国地区在住の同窓生は、約二五〇名位かと思いますが、地区の広さと転勤等により、全体的な把握が何々でき

中国支部

支部長 勝巳 (46年度卒)
0849-62-2863
広島県深安郡神辺町徳田2043

留学生激励会

九月十五日(日)に恒例の留学生激励会をレオプラザホテル屋上に於て開催した。

焼肉、手品、カラオケで盛り上がる
昨年雨で出来なかつた屋外での焼肉パーティーに留学生九人、更に先生、役員の家を交えて約三十名の、趣を異にした激励会が和やかな雰囲気の中行われ、アトラクションには友人裸足の手品も登場、皆の拍手を浴びた。二次会はカラオケへ。留学生もそれぞれ母



国を思いながら熱唱。五時間という時があつたというまに過ぎて行った夏の一夜だった。